

京大天文教室 in 丸の内 2018

宇宙に近づくフライデーナイト

KU
Astronomical
Seminar
In
Marunouchi

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者が
ファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を
市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第3回

2018年7月20日(金) 19:00-20:30

川中 宣太 特定准教授

「高密度天体 -星の第二の人生-」

会場

「京都アカデミアフォーラム」in丸の内 会議室

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階



高密度天体とは星(恒星)が一生涯を終えたあとの姿です。宇宙では絶えず星が生まれている一方で、白色矮星、中性子星、ブラックホールといった高密度天体も数多く形成されています。しかし実は高密度天体は生きている星にも負けなくらい非常に明るく輝き、また様々な形で激しいエネルギー放出をすることが分かっています。本講演では、このような高密度天体が引き起こす現象とその起源について紹介していきます。

〔概要〕

- 参加費 2,000円(高校生以下500円)
※事前振込
- 定員 100名(中学生以上が対象)
- 主催 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台、
京都大学産官学連携本部
- 申込方法 Web
<https://bit.ly/2GOGW1K>



講師プロフィール

2008年京都大学大学院理学研究科博士課程修了。東京大学ビッグバンセンター特任研究員、高エネルギー加速器研究機構博士研究員、ヘブライ大学ラカー物理学研究所ポスドク、東京大学理学系研究科助教を経て、2016年より京都大学白眉センター特定准教授。降着円盤、ガンマ線バースト、宇宙線加速などの高エネルギー天体現象の理論的研究を行っている。



お問合せ先

京都アカデミアフォーラム in 丸の内事務局 担当：鈴木、南
TEL：075-753-7578 03-6259-1891(当日連絡先)
MAIL：kyoto-academia-forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp